



桜美林大学

桜美林エリアデザイン研究室
(谷ゼミ活動内容紹介)

エリアデザイン研究室についてー 1

観光関連産業の実際の企業や団体との連携を通じて、社会課題解決や地域貢献に役立つ研究を進めます。

- ・ サービス業・観光関連産業の基本的知識の習得
- ・ 集客・観光プロモーション基礎知識の習得
- ・ 集客コンテンツとその関連産業トレンド情報収集
- ・ デジタルマーケティング&集客基礎技術の習得
- ・ 地域ネットワーク化に向けた戦略・実施計画策定

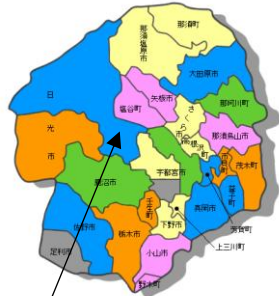
演習を通じ自身の行動に関する**PDCA（Plan-Do-Check-Action）**サイクルを体得し、グループ・組織の中での**役割**を果たすための基礎的・根本的なKnow-Howを身につけることを目指しています。



専攻演習Ⅰ期生～
具体的な活動内容

テーマⅠ「地方創生」(1期生)

「栃木県塩谷町の活性化」



栃木県 塩谷町



- ターゲット→子供連れ、ペット連れなど
- モバイルスタンプラリー
- 観光スポットに設置（星ふる学校くまの木、尚仁沢名水パーク、オーキャン宝島、尚仁沢はーとランド）
- 電子スタンプ方式（RALLYを使用）
- 景品→お菓子、オリジナルエコバック→スタンプ集めるごとに顔のパーツ集まる

「長野県松本市四賀地区の活性化」



ビジネスモデルキャンバス：移住



- ターゲット→20～40代の子育て世代
- 子育てしやすい、自然あふれた暮らしやすい街
- 空き家を活用した農業
- 移住者と地域住民の交流が生まれる
- コミュニティの活性化に繋がる

「東京都檜原村のPR動画作成」

- ・ 現地調査
- ・ Instagram, TikTokへの投稿



「羽田空港周辺活性化」

- ・ 集客率を上げるには何をすべきか
- ・ 課題発見（充実度や満足度の調査）



テーマⅣ「農水事業活性化（アグリライフ倶楽部・愛菜畑）」（1期生）

サポート事業：リゾート型貸し農園（カズサ愛菜ガーデンファーム）を管理・運営する
（株）アグリライフ倶楽部のプランニングアドバイザー業務。

2020年から農水省の農山漁業振興交付金事業農泊体験プログラムの開発や、アグリライフ倶楽部やカズサの郷愛菜畑を含むアグリアドバンスグループのエリア活性化プランのサポートを実施。

<千葉県君津市 久留里地区>

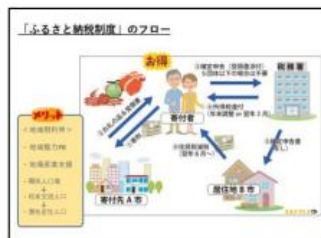


直売所(マルシェゾーン)	カフェ(飲食ゾーン)	隣接農園(体験ゾーン)
新鮮野菜の直売所 近隣住民も日常的に利用できるよう、年間を通じた品ぞろえで、旬で新鮮な野菜を提供します 野菜の良さを活かしたお土産品 隣接している加工場で作ったドレッシングやジャム、野菜カレーなどのオリジナル商品と、地域のお土産等の仕入れで、品ぞろえを充実させます	サラダバイキング 朝晩れ、サラダのバイキングとパンで、野菜の美味しさを提供します 都内有名店のピッツァを提供 敷地内で獲れるトマトやパプリカを使い、都内の有名店プロデュースの窯焼きピッツァをご提供します 君津の食材を活かしたフードコート 郷や野菜を活かした究極のたまごサンドやラーメン、スイーツをご用意します	体験型リゾート農園 集客の核となるリアルな農業体験エリアで、日帰り収穫体験での利用や、年間会員でファームオーナーとなる事もできます イチゴ園 1月～5月までの期間限定で、イチゴ狩りが体験できます カズサとまとガーデン 日本デルモンテが永年かけて開発したこだわりの様々なトマトを、年間を通じて楽しめるトマト摘み取り園です
周辺施設 周辺施設との連携 近隣のキャンプ場や、ホテルや観光施設と連携し、日帰り需要だけでなく、君津エリア全体で楽しむ方法を提案します		
ワークショップスペース(イベントゾーン) ワークショップやイベントの開催 通常はカフェ利用の2Fで、定期的イベントを開催します。究極のたまごサンドを作る料理教室や、食育ワークショップ、季節ごとのイベントを実施し、食に関する学びを提供します 貸しスペースとしての利用 市民や団体利用者向けに、貸し切り利用として使用する事も可能です		

テーマⅤ「イベント運営サポート①」 (1期生)

「ふるさと納税返礼品登録相談会」 運営補助業務

- ・ ふるさと納税制度の事前学修
- ・ 相談会参加企業対応業務
- ・ 相談会の内容把握、議事録作成



「ふるさと納税制度」の地方自治体へのメリット

メリット① 地域の魅力・地場産品の魅力を知ってもらうことができる

1つ目のメリットは、地域の魅力に対する認知拡大です。納税者は納税先の利便性を求めるだけでなく、その地域の特産品や独自の魅力など、多面的にリサーチを行う方も少なくありません。人々の意識で積極的に「地方の情報を集める機会」だからこそ、地方自治体は「いかに地域の魅力や地場産品をアピールするか」の勝負どころといえるでしょう。

メリット② 地域との関わりを増やしてもらうことができる

2つ目のメリットは、観光などの形で人々との関わりを拡大できることです。納税者の中には、その地域の魅力を知ることによって「実際に足を運びたい」と考え、具体的なアクションを起こす方も珍しくありません。これまでに知らなかったふるさと納税の魅力に触れ、次の旅行の候補地になったり、カタログやネット経由で地場産品を購入したりするケースも出てきています。まずは多くの人に地域の魅力を知ってもらい、より深く関わりをもらうための行動を起こしていただくこと。この一連の流れを仕組みとし、一人でも多くのファンを創出することが、地方自治体のふるさと納税への取り組みとして求められています。

メリット③ 定住人口の増加につなげることができる

3つ目のメリットは、交流人口の創出、ゆくゆくは定住人口の創出にもつながる点です。ふるさと納税との最も持続的な関係は、何らかの形で関係が継続できる形です。そこで、2018年4月からは国が地方自治体を支援する新たな取り組み、移住交流推進プロジェクトが開始しています。「クラウドファンディング型ふるさと納税」とも呼ばれるこの取り組みは、事業に共賛して寄付を行った方を「ふるさと未来投資家」と位置づけ、継続的なコミュニケーションを図るものです。

株式会社ディリー・インフォメーション PRADIMEから引用



店舗内1Fでのご案内



店舗2F受付



2F会議室での相談会

テーマⅥ「イベント運営サポート②」 (1期生+2期生)

■名称：「信金じもと飯」

城南信用金庫がコロナ禍の影響を受けている飲食店のサポートを目指し東京都内や神奈川県内の各地域で、テイクアウトサービスやメニューのPR等を通じ事業者の売上向上支援を目指すイベント

■日時：2021年10月16日(土)

■場所：ぽっぽ町田

■主催：城南信用金庫 原町田支店・すずかけ台支店・小山田支店
・玉川学園支店・本町田支店

■協力：町田市
町田市観光コンベンション協会(MTCB)

■出展：町田市内飲食事業者 全10社出店



テーマⅦ「イベント運営サポート③」 (1期生+2期生)

- ・ 名称：羽田スマートシティEXPO 2021
- ・ 目的：イベント運営計画・手法の研究
- ・ 主催：羽田みらい開発株式会社
- ・ 業務：「羽田日本一周マルシェ」運営サポート
- ・ 出展：福島県・千葉県・静岡県・和歌山県・
熊本県等 10自治体



2021年度 専攻演習

2 期生のプロジェクト活動

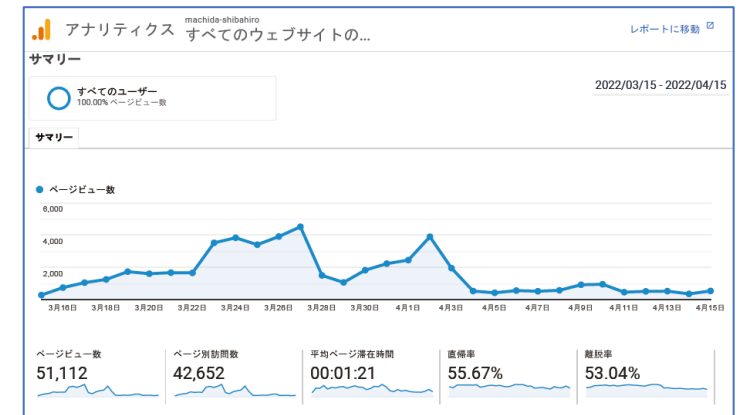
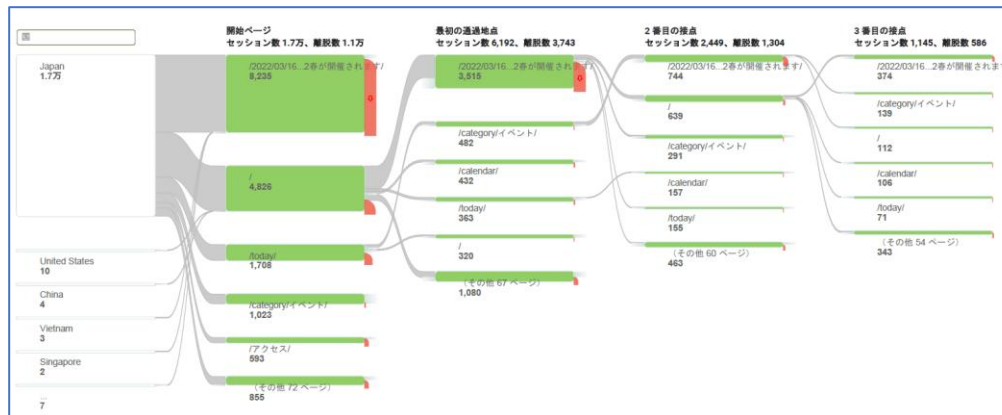
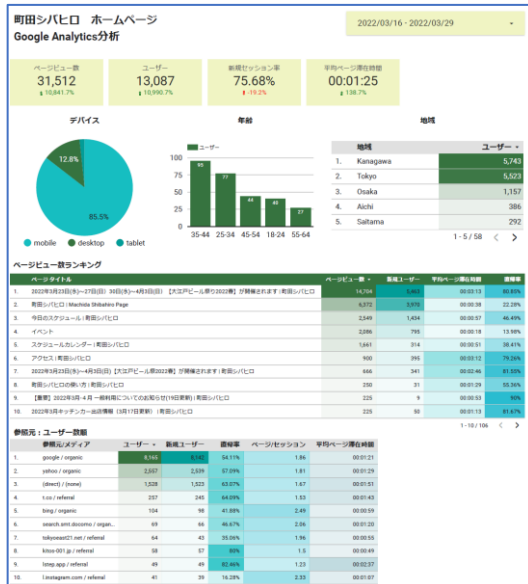
・WEBサイト分析ツール設置

Google Analyticsの運用（受託研究）

<https://machida-shibahiro.jp/>

・トラッキングデータの分析

- ・ ユーザーの分析
- ・ 各ページ機能の分析



・ イベント集客・WEBサイト連携

<https://machida-shibahiro.jp/>

<https://oedo-beer-festival.jp/>

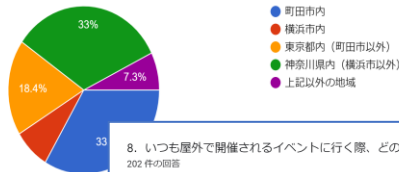
両WEBサイトの連動・連携分析

・ 会場運営／アンケート分析

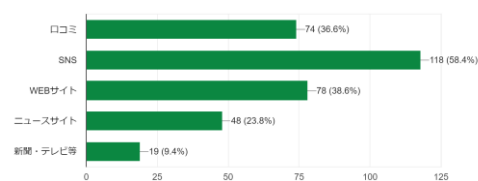
来場者への来場動機・満足度分析



2. あなたのお住いを教えてください。
206 件の回答



8. いつも屋外で開催されるイベントに行く際、どのように情報を入手しますか？ (複数回答OK)
202 件の回答



Season 2 テーマⅡ「Smart City・観光DX」(2期生)



6/1 クラスター教室づくり

6/8 クラスター教室完成 班分け

6/15 イノベーションシティ調査 クラスター調査

6/22 イノベーションシティ調査 クラスター調査

6/29 調査、情報共有

7/6 メタバース、イノベーションシティまとめ

7/13 メタバース、イノベーションシティまとめ

7/20 発表

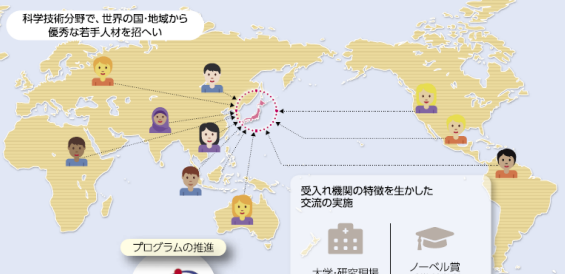
メタバース
VR空間研究
プロジェクト



Season 2 テーマII 「Smart City ・観光DX」 (2期生 + 3期生)

新たな時代の社会を担う
世界の優れた人材を
日本に招へいする「さくらサイエンスプログラム」

科学技術分野で、世界の国・地域から
優秀な若手人材を招へい



受入れ機関の特徴を生かした
交流の実施

大学・研究現場 の訪問	ノーベル賞 受賞科学者 による授業
日本の若者・ 研究者との交流	科学館の見学

プログラムの推進



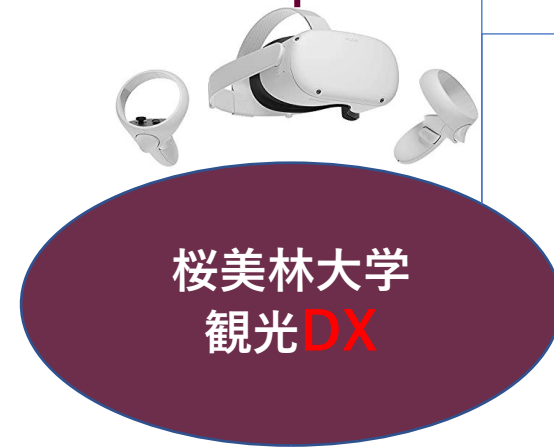
実施例



生物資源環境学についてアジア6カ国の研究者と研究交流
(東京大学生物資源環境研究センター 2019年11月)



タイの高校生が内視鏡手術など日本の先端医療を体験
(大分大学医学部 2019年11月)



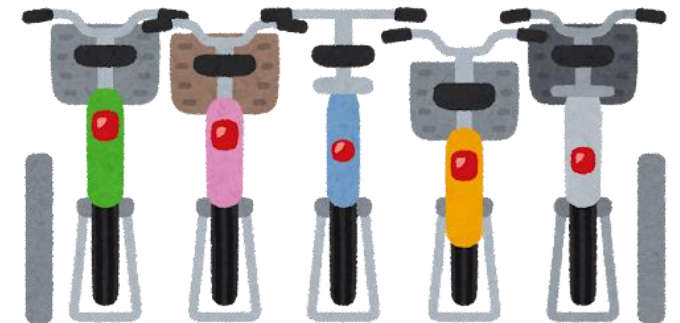
2022年度 専攻演習

3 期生のプロジェクト活動

「まちづくり」チーム 埼玉県毛呂山町プロジェクト



毛呂山町 井上町長 & 産業振興課様からの要請。
高齢化が進む農業の課題・観光振興の側面から
ゆず採り隊のイベントに参加、レポート、企画。



「会社経営」チームの準備体制

(株) 桜美林エリアデザイン研究所 (2022年10月設立)



代表取締役社長 谷 光

取締役（経営企画）岡 航大

取締役（財務会計）井出 まどか

取締役（事業開発）丸山 拓己

本社所在地 : 横浜市港北区

主要金融機関：城南信用金庫 新横浜支店

現役員体制

谷ゼミ ベンチャー企業（地域活性化コンサルティング）

主要顧客：町田市観光コンベンション協会様
JTB総合研究所様

株式会社桜美林エリアデザイン研究所定款

第1章 総 則

（商号）

第1条 当社は、株式会社桜美林エリアデザイン研究所と称する。

（目的）

第2条 当社は、次の事業を行うことを目的とする。

- (1) 地域活性化に関する相談
- (2) 自然科学及び産業上の諸技術に関する総合的な研究調査業務
- (3) 行政機関等に対する各種提言の検討及び実施
- (4) 情報の収集、分析、管理及び処理サービス業、情報提供サービス業並びに情報処理に関する研究開発
- (5) マーケティング・リサーチ並びに経営情報の調査、収集及び提供
- (6) 通信システムによる情報、画像、楽曲の収集、配信、処理、販売並びにそれらに係る機器及び装置類の販売
- (7) 音声、映像のソフトウェアの企画、制作、販売及び賃貸
- (8) 広告代理業及び各種の宣伝に関する業務
- (9) 各種勉強会の開催、会員間の情報交換及び相互交流
- (10) 電子出版物の制作、販売及び仲介
- (11) 学術出版物の発行
- (12) 日用雑貨の販売
- (13) E C（電子商取引）サイト、その他各種ウェブサイトの企画、制作、販売、配信、運営及び管理
- (14) 前各号に附帯関連する一切の事業

5月開催 臨時株主総会
取締役就任予定者

ゼミ長 : 堀内 雅斗
副ゼミ長 : 玉城 茉由子
幹事 : 石原 莉章

「エンタメ」チーム 演習連動(町田シバヒロでのクリスマスマーケット自主企画・運営)

アーティストマネジメント(出演交渉・音源管理・PA操作・レーベル・グッズ販売サポート等)



Season 3 2.3.4 期生の合同プロジェクト

キャンピングビジネス(長野県白馬キャンパスでの地域活性化の素材開発) キャンピングメーカー・IT企業への Product / Promotion 開発提案



2023年度 専攻演習Ⅰ

4 期生のプロジェクト活動

New Theme① 4期生のプロジェクト

Metaverse Team

TokyoTokyo

観光活性化フォーラム

TOOKYO 2024

観光リスタート期の新たなソリューション
～多様な価値観の受け入れと地域の成長～

2024/2/13[火] 14:00-18:00 (13:30開場・受付) (会場) ヘルサル半蔵門

参加無料

定員 来場参加100名/オンライン(第1部のみ)300名 ※それぞれ事前申込制/先着順
対象 観光協会担当者・各市区町村観光事業担当者・観光産業に関わっている方
主催 (公財)東京観光財団

東京観光財団主催イベント MTCB様との共同発表

Virtual Trip Machida City

マチダヘキタコトノナイアナタヘ



観光事業者への
メタバース体験
(VRツアー)
制作・運営実施

MTCB様主催イベント 「シバヒロマルシェ」 まちだVRツアー体験会 制作・運営実施

Machida SHibahiro Marché

03.20
(祝・水) **入場無料**

会場：町田シバヒロ
東京都町田市中町1-20-23
※雨天決行

＜町田シバヒロマルシェ コンテンツ＞
桜美林大学の学生が町田観光ツアーを制作・アバターがガイド！

2024年3月20日(祝)
まちだVRツアー体験会 by 桜美林大学

町田の観光ツアーをVRで制作しました！
アバターと一緒に周遊してみませんか？

シバヒロお祭り広場
四季彩の杜 西園
町田川公園
新大谷公園

・町田シバヒロマルシェ (2024年3月20日(祝) 10:00～16:00) 本館アトリウム(先着順)
・まちだVRツアーは、VRゴーグル「Meta Quest 2」を装着して体験していただきます。
(ご自身のスマホでも参加可能ですが「VRアプリ」(Quest)のダウンロードが必要です)
・この企画は、桜美林大学観光立地デザイン研究室が実証実験として実施します。
・VRゴーグルがない方は、観覧席で切り上げていただく場合があります。



New Theme② 4期生のプロジェクト

Camping Business Team

キャンプビジネスProject ①

キャンプによる地域活性化に向けた促進モデルの創造！
プロジェクトチーム活動開始 キャンプギアイメージ展示



キャンプビジネスProject ③

新宿キャンパス中庭でのクリスマスマシュマロ焼きイベント
「キャンプビジネスプロジェクト」の広報展開



キャンプビジネスProject ②

2023年11月、都内の公園で基礎知識・企画実施の実習



祝メンバー全員 キャンプインストラクター試験合格

第34回キャンプインストラクター養成講習会開催報告

「キャンプの指導方法」 2月17日 桃園区民活動センター		
「キャンプの生活技術」 3月3日 オリンピック記念青少年総合センター		
「キャンプの指導体験」 3月10日 桃園区民活動センター		

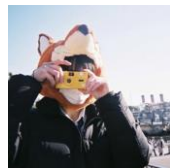
「公益社団法人日本キャンプ協会東京都キャンプ協会中野支部広報資料」

New Theme③ 4期生のプロジェクト

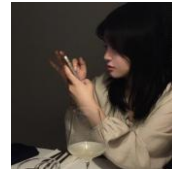
Digital Marketing Team



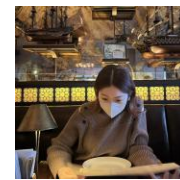
S N S マーケティングチーム



WEB制作チーム



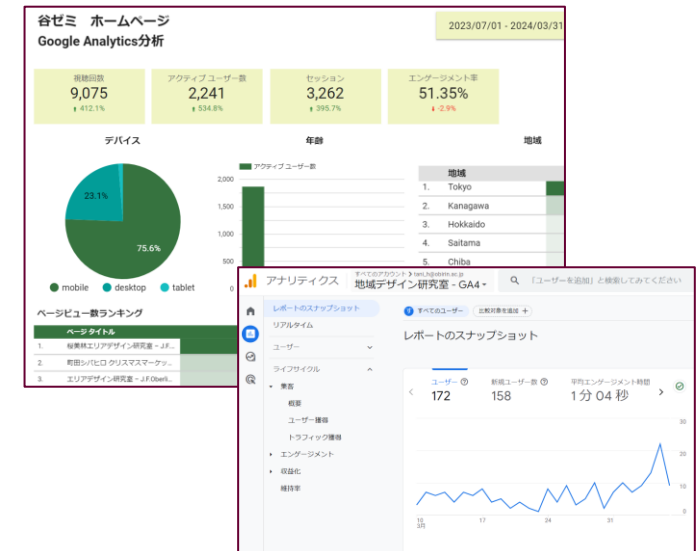
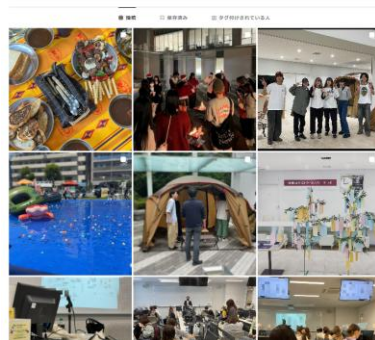
トラッキング分析チーム



obirin_areadesign



OBIRIN_AREADESIGN



2024年度 専攻演習Ⅰ

5 期生のプロジェクト活動

キャンプによる地方創生



イベント



体験会

キャンプのチカラ
(アウトドアビジネス)

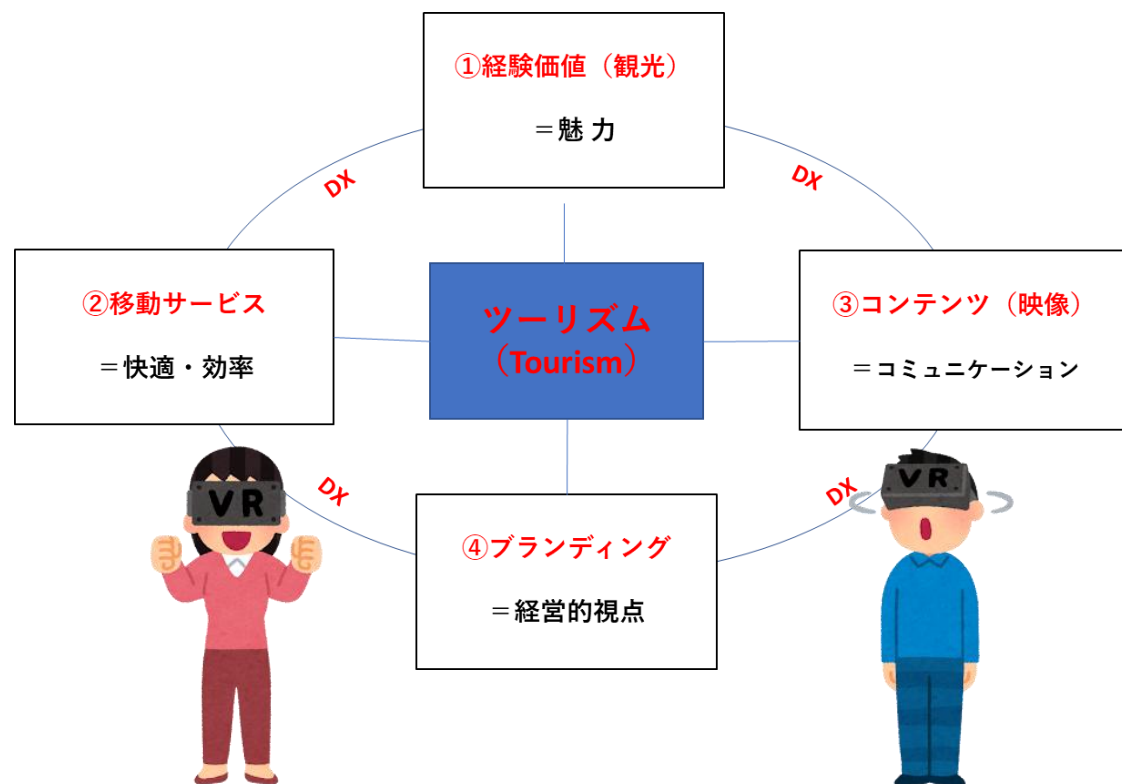


地域活性



VRツアー制作による世界旅行

※デジタルツインによる観光集客機能の研究



2025年度 谷ゼミ5期生 全体プロジェクト

M市 都市農地保全事業における 教育版マインクラフト活用PROJECT



OYD蓮田緑地⇒Minecraft統合版による試作⇒バーチャル農園からリアル農地イベント集客へ！



マーケティング&ターゲット アプローチ手法イメージ

リアル型
アプローチ

総合型
アプローチ

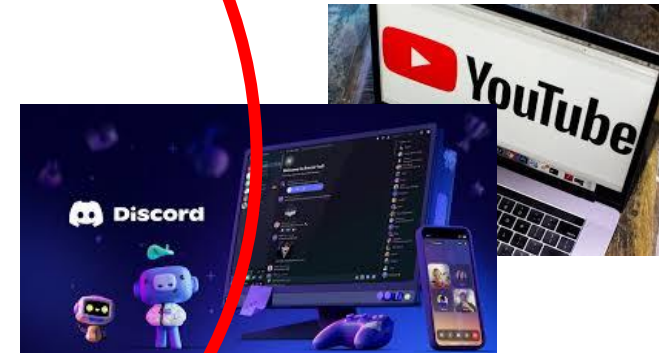
バーチャル型
アプローチ



市民協働フェスティバル「まちカフェ！」



ターゲット向けSNS機能



リアル農地



ベジハブ

マイクラ農地



M市 都市農地保全事業における 教育版マイクラフト活用PROJECTの目標

【プロジェクトの背景】

都市農地は、国の政策においても、農地は「都市にあるべきもの」として位置付けられています。従来の農業振興や営農支援の施策に加え、まちづくりの視点から都市農地の保全・都市農業の活性化を積極的に推進していくことで、地域価値の向上を目指す必要があります。

【プロジェクトの展開】

市民と農をつなぐ様々な取組を官民連携により地域全域で展開していくために、農業者と農に関心のある多様な主体が集まれる場として、オープンプラットフォームの形成を目指します。私たちもそのプラットフォームのプレイヤーとなって具体的な活動を進めます。

【プロジェクトの推進目標】

世界的に利用されているPCゲームマイクラフト内に農のある風景・地域の原風景として、地域内の農園や都市公園等、育成地区主要スポットを再現したフィールドを作成します。そのフィールドデータを一般公開することで、誰でも訪れることができ、ゲームを楽しみながら地域のリアルな農地の保全・活性化を考えるきっかけを推進します。

◎共同研究のご提案

1. 共同ワークショップ

地域活性化、集客プロモーション、新規事業アイディアのプランニング

2. イベント運営サポート

イベント運営のお手伝い・運営マニュアル作成

3. オウンドメディアのプロモーション

保有メディア（WEB/各種SNS）の学生×企業プロモーション活動

< 私たちの強み >

- ・ Z世代の学生、留学生の研究&ビジネスアイディア視点でご提案
- ・ 観光・エンタテインメントの流行、トレンドに敏感
- ・ SNS（Instagram＝Z世代女子・F-1層）マーケティングに強い